年月日 23 07 21 ページ 19 No. 086

## インフレに強い投資信託急伸

約200億円が流入しており、足元のインフに伸びが顕著になっている。

全国消費者物価指数

前年同月比、 生鮮食品を除く

マネジメントが実質的マゼラン・アセット・同ファンドは豪州の

% 4

3

2

1

る追加型投資信託「東 投資信託が伸びてい が安定する傾向が強い る。東京海上アセット 京海上・世界モノポリ マネジメントが提供す 企業を投資対象とした インフレ下でも収益 アセマネ マネ上 資産残高1年で20倍 ラや交通輸送サービス 年末までは純資産総額 2020年3月で、21 っている。東京海上ア 厳選し、長期投資を行 を手がける海外企業を に運用し、公共インフ でほぼ横ばいに推移し セマネが設定したのは が50億円を下回る水準 た。ところが22年春か ら急激な増加に転じ、 を続けている。 1年間で約20倍に拡 大。現在も右肩上がり 国で進むインフレだ。 景にあるのが、世界各 資産残高の急増の背

10 11 12 1 2 3 4 5 8 9 10 11 12 1 2 6 7 3 4 5月 理事会 (F コロナ禍に 年春から政 よる供給制 策金利を急 RB) は2 われ、米連 史的な物価 界各国が歴 約などで世 邦準備制度 上昇に見舞

## 不透明な市場環境で高評価

%の上昇だ。インフレ 昇率を上回る運用目標 を設定し、「一つの経 る。足元の国内物価上 ければ価値が目減りす めているようだ。 る手段として注目を集 昇率も高水準にあり、 済サイクル(3―5年 物価指数(CPI)ト 投資家の不安を解消す 上昇率以上で運用しな トでは金融資産を物価 同ファンドは消費者 比較してより業績の安 て「一般的な公益株と えている状況だ。 アンドは地域金融機関 る」と分析する。同フ 安定性が不透明な市場 ファンドの強みについ 90銘柄を組み込む。 厳選し、6月末時点で を中心に31社が取り扱 い、現在も取扱先が増 定成長が期待できる。 環境で高評価を得てい 東京海上アセマネは

22年はインフレ進行 ービスを独占・寡占すえている。 入障壁などでモノやサ局ファンドの残高が増 ン」を目指す。高い参と軌を一にするように I+5%の年率リターき上げた。物価の伸び 程度)を通して、CP

0%上昇を達成。23年

が、同ファンドは6・場は不安定に推移した利上げを進め、株式市

さが特徴だ。水道や鉄

道、空港などの業種か

利益成長の予測しやす

し、高い価格決定力や

の中で各国中央銀行が

る企業を投資対象と

は6月末時点で9・3

ら信頼度の高い銘柄を